

# 芸歴90年を迎えて

## 狂言師・野村万作さん 特別インタビュー

練馬区名誉区民で人間国宝の狂言師・野村万作さんが今年で芸歴90年を迎えられました。現在の心境、区とのつながり、そして伝統芸能に対する思いを語っていただきました。

問合せ 文化振興係 ☎5984-1284 FAX 5984-1228

### 芸歴90年の節目に 三番叟を踏み納める

3歳の時「**鞆猿**」で初舞台を踏みまして90年。11月17日には国立能楽堂で記念公演を催しまして、私は「翁」で三番叟をつとめました。三番叟は舞ではありませんが、「舞う」とは言わないで「踏む」と言います。力強い掛け声や足拍子、「鳥飛」と呼ばれる跳びはねる型もある。つまり若いエネルギーを使って舞うものであって、90歳を過ぎて三番叟を踏んだ人はいないのではないかと思います。私にとって、自分の意思で狂言の道に進もうと決めて最初に舞った懐かしい演目です。節目節目で舞台にかけてきた三番叟を、今回で最後、踏み納めるつもりでつとめました。

私の父・六世野村万蔵の詠んだ句に「ややあってまた見る月の高さかな」があります。自分の芸がどれくらい成長したかなと思って見てみれば、月はまだまだ高いところにある。これは芸そのもの。芸歴90年を迎えた私の今の心境を言うなら、まさにこれなのです。

### 区内の公園で新能を 開催する夢が叶う

練馬区に住まいを構えたことがきっかけで、区とはさまざまな交流を重ねてきました。昭和58年、

練馬文化センターのこけら落とし公演で三番叟を踏みましたが、今年のリニューアルオープンでは孫の裕基が三番叟をつとめました。

また、一日区長をやったこともあります。当時は60代でしたが、初舞台を踏むような気持ちで緊張したのを覚えています。それから、練馬文化センターの名誉館長に就任したことをきっかけに始まった、小学校狂言ワークショップ。そして、平成28年には「みどりの風 練馬薪能」が実現しました。その名の通り、松の木々の中を吹き抜ける風の音が聞こえる空間で開催できることは、演者にとってもお客さまにとっても、大変ぜいたくな会だと思っています。

以前は、せりふを覚えるために石神井公園によく出かけました。ここで薪能をやりたいと思っていましたら、石神井松の風文化公園で実現することになり、思わぬ形で夢が叶いました。重要無形文化財総合指定保持者の梅若万三郎さんと共に、息子の萬斎をはじめ、練馬区ゆかりの能楽師の方たちにもご協力いただき、回を重ねてこられたことは大きな喜びです。

### これからも伝統芸能が 広く発展していくために

最近の活動として、子どもたちが狂言師と一緒に舞台に立つという試みがあります。数日間お稽古をして、本物の装束をつけて舞台に立ち、狂言師



### プロフィール

昭和6年生まれ。石神井に稽古場を構える。祖父・故初世野村萬斎と父・故六世野村万蔵に師事し、3歳で初舞台。以来、長年にわたり国内外で狂言普及に貢献、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。芸術祭大賞、日本芸術院賞、紫綬褒章など受賞歴多数。平成19年に人間国宝(重要無形文化財保持者)に認定。20年に練馬区名誉区民に選定。27年に文化功労者に選定。令和5年に文化勲章を受章。

と共に演じる。こうしたことを教育の一環として練馬区でもできたら、次代を担う狂言師が練馬区から誕生するかもしれません。

練馬区では幸いに、能と狂言を深く学べるさまざまな事業や企画に取り組んでいただいておりますが、日本全体を見れば、能・狂言をはじめとした日本の伝統芸能が広く発展していると言える状況ではありません。約600年前に誕生した能・狂言という芸能を受け継ぎ、後世に残すためには、区民の皆さんの意識が何よりも大切だと思っています。

### 平成23年練馬文化センター名誉館長に就任



練馬文化センター1階で狂言装束や著書などを展示

### 平成28年から「みどりの風 練馬薪能」をプロデュース



石神井松の風文化公園で毎年9月に開催



初開催前の記者会見時の様子(左から梅若万三郎さん、前川耀男区長、野村万作さん)

## 能・狂言を楽しもう!

問合せ 練馬文化センター ☎3993-3311

野村万作 芸歴90年記念

## 能・狂言への誘い

2月2日(日)午後2時開演 練馬文化センター(大ホール)

演目 能「高砂」香川靖嗣 ほか 狂言「鞆猿」野村万作 ほか

▶入場料: S席7,000円、A席5,000円(全席指定) ▶購入: 練馬文化センターホームページやチケット予約電話 ☎3948-9000 (午前10時～午後5時)、練馬文化センター・大泉学園ゆめりあホール窓口 ※友の会会員は1割引きで購入できます(2枚まで)。 ※未就学児は入場できません。



## 野村万作・萬斎 舞台大写真展

1月25日(土)～2月16日(日)  
午前9時～午後8時  
練馬文化センター  
(ギャラリーなど)

野村万作さん・萬斎さんの舞台写真を展示します。最大268cm×190cmの特大大パステリーからは、迫力と美しさを感じられます。



©万作の会  
オペラ季節館  
撮影: 政川慎治 ほか